

大川市議会だより

定例会・臨時会報告	8
5月臨時会	9
6月定例会	10～13
8月臨時会	13～14

題字 桜井高校書芸コース 2年 大田 潤 さん
 写真 「霧雨の大神神社 拝殿」 崎山 行寿 さん

5月・8月臨時会開催 新型コロナウイルス感染症 対策予算67億7千万円議決

令和2年5月臨時会

令和2年5月臨時会は、5月8日(金)に開かれ、新型コロナウイルス感染症対策に関連する議案を中心に審議を行いました。

◇報告案件・・・8件
 ◇令和2年度補正予算

◇条例の制定・・・2件
 ◇条例の一部改正・・・1件
 (議員発議)
 ◇条例の一部改正・・・2件

令和2年6月定例会

令和2年6月定例会は、6月10日(水)から29日(木)までの20日間の会期で開かれ、国の第1次補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用した事業が計上され専決処分された、令和2年度桜井市一般会計補正予算を中心に審議を行いました。

◇報告案件・・・10件
 ◇令和2年度補正予算

◇条例の一部改正・・・4件
 ◇条例の廃止・・・1件
 ◇同意・・・1件
 ◇人事案件・・・13件
 (議員発議)

◇意見書・・・1件

令和2年8月臨時会

令和2年8月臨時会は、8月3日(水)から6日(土)までの4日間の会期で開かれ、国の第2次補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用した事業が計上された令和2年度桜井市一般会計補正予算を中心に審議を行いました。

◇報告案件・・・6件
 ◇令和2年度補正予算

(議員発議)
 ◇条例の一部改正・・・1件

議案番号 (付託委員会)	件名	概要	議決結果
報第2号	専決処分の報告、承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	道路管理瑕疵による車両の破損について、損害賠償額を定める。	承認
報第3号	専決処分の報告、承認を求めることについて（令和元年度桜井市一般会計補正予算（第5号））	補正額 502万6,000円 新型コロナウイルス感染拡大防止及び感染症予防対策に係る所要額並びに財源組替等	承認
報第4号	専決処分の報告、承認を求めることについて（桜井市税条例等の一部を改正する条例）	地方税法の一部改正に伴い、所有者不明土地等に係る固定資産税について所要の改正等を行う。また、同法からの引用条項の移動による条文の整理等を行うため、所要の改正を行う。	承認
報第5号	専決処分の報告、承認を求めることについて（桜井市都市計画税条例の一部を改正する条例）	地方税法の一部改正に伴い、同法からの引用条項の移動による条文の整理等を行うため、所要の改正を行う。	承認
報第6号	専決処分の報告、承認を求めることについて（桜井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額を引き上げること、税額の減額措置に係る軽減判定所得の算定となる基準額の変更について、所要の改正を行う。	承認
報第7号	専決処分の報告、承認を求めることについて（桜井市介護保険条例の一部を改正する条例）	介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部改正に伴い、低所得者の保険料額を軽減する措置について、所要の改正を行う。	承認
報第8号	専決処分の報告、承認を求めることについて（桜井市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例）	非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、非常勤消防団員等の損失補償に係る補償基礎額等について、所要の改正を行う。	承認
報第9号	専決処分の報告、承認を求めることについて（桜井市国民健康保険条例及び桜井市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例）	国民健康保険の被保険者のうち新型コロナウイルス感染症に感染もしくは感染が疑われる被用者に対して傷病手当金を支給すること等について、所要の改正を行う。	承認
議案第24号	令和2年度桜井市一般会計補正予算（第1号）	補正額 58億4,770万7,000円 特別定額給付金及び支給に係る事務費、桜井市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金等	可決
議案第25号	令和2年度桜井市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	補正額 2,250万円 国民健康保険被保険者のうち新型コロナウイルス感染症に感染もしくは感染が疑われる被用者に対する傷病手当金	可決
議案第26号	桜井市新型コロナウイルス感染症助け合い基金条例	新型コロナウイルス感染症の蔓延による市民生活及び地域経済への甚大な影響に鑑み、これに対する感染症予防対策、地域経済対策等に要する経費に充てることを目的とした、桜井市新型コロナウイルス感染症助け合い基金を設置するため、条例を制定する。	可決
議案第27号	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例及び教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	現在減額している給料月額に、市長月額10万円、副市長月額5万円、教育長月額3万円をさらに上乗せし、令和2年5月から同年7月まで減額を行うため、所要の改正を行う。	可決
発議案第2号	桜井市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	市の新型コロナウイルス感染症対策に協力し、活用を図るよう、令和2年5月から同年7月までの議員の報酬月額を10分の1減額するため、所要の改正を行う。	可決
委員会提出議案第1号	桜井市議会基本条例の一部改正について	議会閉会中に市民生活及び市政運営に重大な影響を与え、緊急の対応が必要となるものが発生した場合に、市長、教育長その他執行機関の長の見解、方針等について文書により質問を行い、文書により回答を行えるようにする等の所要の改正を行う。	可決

議案番号 (付託委員会)	件名	概要	議決結果
報第10号	専決処分の報告、承認を求めることについて（令和2年度桜井市一般会計補正予算（第2号））	補正額 2億1,512万2,000円 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内飲食業をはじめとする事業者への支援となる全世帯への3,000円（児童扶養手当対象世帯へは2,000円の追加）の「桜井サポート商品券事業」に係る所要額等	承認 ※次頁「各議員の賛否」参照
報第11号	専決処分の報告、承認を求めることについて（桜井市国民健康保険税条例及び桜井市介護保険条例の一部を改正する条例）	新型コロナウイルス感染症の影響により一定程度収入等が減収した人等に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免について、所要の改正を行う。	承認
報第12号	専決処分の報告、承認を求めることについて（令和2年度桜井市住宅新築資金等貸付金特別会計補正予算（第1号））	令和元年度の本特別会計の収支決算において、4,439万3,950円の財源不足をきたすこととなり、同不足額を繰上充用金で補填。	承認
報第13号	専決処分の報告、承認を求めることについて（令和2年度桜井市駐車場事業特別会計補正予算（第1号））	令和元年度の本特別会計の収支決算において、1億1,688万2,796円の財源不足をきたすこととなり、同不足額を繰上充用金で補填。	承認
報第14号	令和元年度桜井市継続費繰越計算書の報告について	新庁舎等建設事業について、令和2年度において施行する継続費繰越計算書の報告。	報告
報第15号	令和元年度桜井市繰越明許費繰越計算書の報告について	プレミアム付商品券事業等について、令和2年度において施行する繰越明許費繰越計算書の報告。	報告
報第16号	令和元年度桜井市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	送配水管設備事業について、令和2年度において施行する繰越計算書の報告。	報告
報第17号	令和元年度桜井市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	管路建設事業について、令和2年度において施行する繰越計算書の報告。	報告
報第18号	桜井市清掃公社、桜井市医療センター及び桜井市文化財協会の経営状況を説明する書類の提出について	地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、桜井市清掃公社、桜井市文化財協会の令和元年度決算及び令和2年度予算、並びに桜井市医療センターの令和元年度決算についての書類を提出。	提出
報第19号	桜井市国民保護計画の変更の報告について	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律第35条第8項において準用する同条第6項の規定に基づく、桜井市国民保護計画の変更の報告。	報告
議案第28号 (総務委員会)	令和2年度桜井市一般会計補正予算（第3号）	補正額 726万3,000円 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた住居確保給付金に係る追加所要額等	可決
議案第29号	桜井市税条例の一部改正について	地方税法の一部改正に伴い、未婚のひとり親に対する個人住民税の非課税措置の範囲拡充、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として税制上の措置を講ずる等の所要の改正を行う。	可決
議案第30号	桜井市都市計画税条例の一部改正について	地方税法の一部改正に伴い、同法を引用する条番号の追加及び引用する条番号について、所要の改正を行う。	可決
議案第31号	桜井市手数料条例の一部改正について	住民基本台帳法の一部改正に伴い、除票の写し等の交付手数料の規定を追加、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、通知カードの交付制度が廃止されたことを受け、通知カードの手数料の規定を削るため、所要の改正を行う。	可決
議案第32号	桜井市体育施設条例の一部改正について	芝運動公園市民プールの閉鎖に伴い、当該条例中の規定内容について、所要の改正を行う。	可決

議案番号 (付託委員会)	件名	概要	議決結果
議案第33号	桜井市水防協議会条例の廃止について	桜井市水防協議会を桜井市防災会議への統合を図り、廃止するため、条例の廃止を行う。	可決
同第3号	桜井市農業委員会の委員の過半数を認定農業者等又は認定農業者等に準ずる者とするにつき同意を求めることについて	農業委員会等に関する法律第8条第5項ただし書及び農業委員会等に関する法律施行規則第2条第1項の規定により、農業委員会に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を過半数とするため、議会の同意を求めるもの。	同意
発議案第3号	国会での請願採択を踏まえ各交通事業者への働きかけを強めることを求める意見書の提出について	提出先：衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 厚生労働大臣 国土交通大臣	可決
同第4号 同第16号	桜井市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	箕輪 周治氏、 高橋 秀壽氏、 山本 廣幸氏、 橋本 和三氏、 西川 武男氏、 楠本 芳照氏、 新井 博子氏、 藤本 俊彦氏、 堀田 光郎氏、 森田 周克氏、 榊原 雅彦氏、 細田 周作氏、 中畑 博氏	同意

各議員の賛否（賛成・・・○、反対・・・×、棄権・・・△、欠席・・・－）※議長は表決に加わりません

議員	工藤敏太郎	小西 誠次	大園 光昭	金山 成樹	井戸 良美	大西 亘	工藤 将之	阪口 豊	我妻 力	西 忠吉	藤井 孝博	吉田 忠雄	岡田 光司	土家 靖起	東 俊克	札辻 輝巳
報第10号	○	△	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○

総務委員会 (付託案件1件)

令和2年度桜井市一般会計補正予算
(第3号) (抜粋)

本案につきましては、6月定例会開
会までに当該予算案に伴う事業の執行
が疑われるような理事者側からの説明
があったことから、**附帯決議***を付し
可決しました。

問 新型コロナウイルス感染症助け合
い基金に短期間で多額の寄附が集
まっているが、市内各種団体等に対
して無理強いをしていないか。

答 基金の内容について広報「わかざ
くら」に載せるなど市民をはじめ全
国の皆さんに説明をさせていただ
き、基金の趣旨にご賛同いただいて
寄附いただいているものと理解して
いる。

問 住居確保給付金の目的、支給期間、
支給額について聞きたい。

答 離職、自営業の廃止または個人の
責に帰すべき理由、都合によらない
就労機会の減少により住居を喪失し
た人または住居を喪失する恐れのお
る人に対し、家賃相当額を支給する
ことにより、住居及び就労機会等の
確保に向けた支援を行うことを目
的としている。支給期間は3ヶ月
で、6ヶ月の延長が可能である。支

給額は、単身世帯で3万3千円、2
人世帯で4万円、3人以上の世帯で
4万3千円がそれぞれ上限となっ
ている。

問 学校器具費の内容と新型コロナウイルス
感染症対応地方創生臨時交付
金を活用せず、ふるさと寄附金を活
用した理由は何か。

答 小学校1校、中学校2校において
普通教室が計5教室増加することに
伴うエアコンの追加設置である。新
型コロナウイルス感染症対応地方創
生臨時交付金は、感染拡大防止の事
業が対象となっており、今回のエ
アコン設置は該当しないことから、ふ
るさと寄附金を活用した。

問 食材補償費の内容と学校給食の食
材発注のルールはどうか。

答 3月2日から春休みまでの臨時休
業期間の学校給食について、食材の
キャンセルに伴い、事業者が要した
費用の補償である。食材の発注につ
いては前月の20日に行うので、3月
2日からの休業に伴うキャンセルは
間に合わなかった。

※附帯決議 「今回の補正予算に関連
する事業の執行にあたり、理事者
の説明不足により疑義を生じる事
態となったことから、今後明確な
説明がなされることを強く求める」



代表質問「新政自民クラブ」

**新型コロナウイルス感染症対策
と市民生活支援について**

土家 靖起 議員

問 緊急事態宣言が解除され、「新しい生活様式」を実践し、第2波に備えていこうとするなか、新型コロナウイルス感染症対策と市民生活支援にどのように取り組んでいくつもりか。

答 様々な負担が地域経済に大きなダメージをもたらしている状況である。まずは地方創生臨時交付金を活用した感染拡大防止対策や臨時休業にご協力いただいた中小企業への協力金などの支援策、テイクアウトクーポン券やサポート商品券による市内事業者と連携した消費喚起策等を確実に実行していくことが大切である。その次の策として、「新しい生活様式」に即したなかで、感染拡大防止と地域経済回復の両立の実現のため、国や県の対策と桜井市独自の助け合い基金を財源とした支援策などを効果的に実施していきたい。

【その他の質問項目】 ●桜井市における感染防止と社会経済活動の両立及び地域経済の回復戦略について ●今後の桜井市の財政見直しについて



代表質問「桜井黎明の会」

**安心安全のまちづくり
について**

藤井 孝博 議員

問 組織のトップは、危機に際して決断とその決断に対する責任を負わなければならないが、新型コロナウイルスへのこれまでの対応を見ると、下から上がってきた方針を追認しているだけのように思う。市長は、組織のトップとして危機管理にどのように当たるべきと考えているのか。

答 危機が目の前に迫った際に、次に起こることを想定し、そのことを解決するために準備をすることが危機管理には必要不可欠である。組織のトップとして、常に全体を見渡し、状況を把握して、情報や報告、連絡から現状を分析したうえで、市長としての確かな判断、決断を迅速に行うことが重要である。危機を乗り切れるかどうかは、現場の責任者である市長が意思決定を行い、全責任を負うという覚悟を持って陣頭指揮をとることが必要である。今後も新型コロナウイルス感染症対策に万全を期してまいりたい。

【その他の質問項目】 ●公共工事の入札について



一般質問

**G I G Aスクール構想
について**

岡田 光司 議員

問 G I G Aスクール構想に係る取組みの現状と今後の計画はどうか。新型コロナウイルス感染症の第2波への備えとしてのオンライン学習についてどのように考えているのか。UDフォント導入についてどのように考えているのか。

答 今年度中に全小中学校で校内通信ネットワークの整備を行う。児童生徒への1人1台のパソコン端末の整備は、県が共同調達の準備を進めており、桜井市も歩調を合わせて早い時期に整備を完了したい。パソコン端末整備と合わせて教員のICT教育への対応力向上を進めるため、研修会の開催や研修会への参加を促したい。第2波等で臨時休業を行う場合にオンライン学習が行えるよう、現在検討中である。UDフォントは児童生徒にとって読みやすいので、教材やテスト等にも積極的に活用できるよう整備を進めたい。

【その他の質問項目】 ●新型コロナウイルスに関する対策について



代表質問「公明党」

クリーンカレンダーについて

大園 光昭 議員

問 クリーンカレンダーは、ごみの種類により収集日を特定の曜日に固定することで市民が間違えないようにしてきたと聞いている。休日等は職員の出勤体制の関係で収集困難とのことであったが、本年5月6日の振替休日には燃えないごみとペットボトルの収集が行われ、管理職以外の職員81名に計158万8,458円の休日勤務手当が支払われた。その費用対効果と収集された理由、クリーンカレンダーを作成するにあたっての休日等の収集のルールについて聞きたい。

答 資源物収集は、休日等により収集間隔が開き過ぎることで市民生活に支障をきたさないよう配慮している。休日等の収集対応については、これらのことを基本に、職員の出勤体制の課題を総合的に判断し、決定している。

【その他の質問項目】 ●避難所における感染症防止対策について ●小中学校ICT教育について ●児童発達支援センターについて ●ごみ袋について

一般質問



新型コロナ対策について

吉田 忠雄 議員

問 国の医療費削減計画を引き継いだ地域医療構想では、急性期病床数などが減らされ、公立・公的病院も統合・再編されようとしている。地域医療構想が感染症対応の病床確保という観点無く、コロナ危機に対しても非常に脆弱な状況をつくってきたことに対する考えを聞きたい。国の第2次補正予算を利用して、学校給食無償化と市指定可燃ごみ袋無償配布に取り組んではどうか。

答 急性期から在宅医療までの医療サービスを地域において総合的に確保できる体制の構築を目指した議論ならば必要と考える。今後、感染症対策とともに、危機に対応できる体制構築なども必要であり、議論を注視していきたい。給食費の補助は、生活困窮世帯、低所得者世帯への支援として取り組みたい。ごみ袋は、全戸配布する桜井サポート商品券を活用し購入いただきたい。

【その他の質問項目】 ●公立・公的病院の統合・再編について

一般質問



育休に伴う保育所児童の退所について

工藤 将之 議員

問 保育所入所児童がいる家庭では、第2子以降の出産時に上の児童が3歳未満である場合、保育所を退所しなければならない。この育休退所について、子育て世代からは、「非常に不便であり、職場復帰の妨げになっている」などの声をよく聞く。この制度は必ずしも従わなければならないものではなく、市に自由度があるものと考えられる。また、この制度を撤廃したとしても市の財政負担もほとんど無い。桜井市でも子育て支援の観点からこの制度を見直してはどうか。

答 子どもを産み育てやすい環境を整えることを重要と考えていることは同感である。現在の日本の置かれている状況からも、この制度には改正の議論の余地があると考えられる。育休をほとんど取らずに職場復帰されるケースもあると考えられるので、撤廃も含め、個々の状況に応じた可能な限り柔軟な運用を模索したい。

【その他の質問項目】 ●コロナ対応について

議案番号 (付託委員会)	件名	概要	議決結果
報第20号 ～報第24号	専決処分の報告、承認を求めることについて（損害賠償の額を求めることについて）	道路管理瑕疵による車両の破損及びそれに伴う家屋の破損並びに物損事故、人身事故について損害賠償額を定める。	承認 ※次頁「各議員の賛否」参照
報第25号	専決処分の報告、承認を求めることについて（令和2年度桜井市一般会計補正予算（第4号））	補正額 7,599万9,000円 奈良県の県内消費喚起支援事業補助金を活用した、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市民の生活支援と市内事業所の支援を目的に、市内の登録店で利用でき、全世帯へ配布を行う桜井サポート商品券事業に係る追加所要額	承認 ※次頁「各議員の賛否」参照
議案第34号 (総務委員会)	令和2年度桜井市一般会計補正予算（第5号）	補正額 8億2,407万2,000円 ・給食費の保護者負担の軽減（市内小中学校児童生徒の全世帯に対し、2学期分の給食費を2か月分減免） ・生活支援給付金（市県民税非課税世帯に対し、1人当たり5,000円を支給） ・避難所感染症防止対策（指定避難所トイレ洋式化、備蓄物資の充実）等59事業	可決 ※次頁「各議員の賛否」参照
議案第35号	令和2年度桜井市水道事業会計補正予算（第1号）	補正額 ▲3,100万円 水道基本料金減免による給水収益の減額補正、水道基本料金減免による一般会計補助金の増額補正	可決 ※次頁「各議員の賛否」参照
発議案第4号	桜井市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	市の新型コロナウイルス感染症対策に協力し、活用を図るために令和2年5月から同年7まで行っていた議員の報酬月額10分の1減額を、同年12月まで継続するため、所要の改正を行う。	可決 ※次頁「各議員の賛否」参照

各議員の賛否（賛成…○、反対…×、棄権…△、欠席…－）※議長は表決に加わりません

議員	工藤敬太郎	小西誠次	大園光昭	金山成樹	井戸良美	大西亘	工藤将之	阪口豊	我妻力	西忠吉	藤井孝博	吉田忠雄	岡田光司	土家靖起	東俊克	札辻輝巳
議案																
報第20号～報第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○
報第25号	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
発議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○

総務委員会・文教厚生委員会・産業建設委員会連合審査会

令和2年度桜井市一般会計補正予算
(第5号) (抜粋)

総務委員会に付託された本議案に基づく各事業が広範、多岐にわたることから、連合して審査を行いました。

問 市民生活支援事業の生活支援給付金では、コロナで困っている人への聞き取り等をどのようにしたのか。

答 議員からの要望も踏まえ検討を行い、市県民税非課税世帯に対し、給付を行うこととした。

問 臨時交付金の限度額を一度にすべて使わず、残りを9月議会などで対応することも考えられるが、桜井市はなぜ今回ですべて使い切るメニューを作ったのか。

答 再び感染症が拡大し、第2波も懸念される中、その備えをはじめ、災害への備え、医療体制の充実、市民生活の支援、事業者の支援、地域経済の回復、新しい生活様式への対応といった施策をバランスよく、スピード感を持ってお届けできるように今議会に提案させていただきました。

問 避難所生活環境等整備事業はどのような内容か。

答 分散避難を促進する対策を実施するため、災害用の物資を調達し、避難所における生活環境を整備するものである。

問 介護事業所への支援の事業が見当たらないが、検討したのか。

答 県、国等が行っている他の支援事業があるので、今回は見送った。

問 「新しい生活様式」定着のための啓発をもっとするべきではないか。

答 マスコットキャラクターひみこちゃんを活用し、多世代に親しみやすい啓発に取り組んでいきたい。

問 医療体制環境整備等補助事業はどのような内容か。

答 発熱時等に市内の病院や診療所で診察をスムーズに受けてもらう環境整備のための補助金である。

問 有害野生獣侵入防止柵の設置が新型コロナウイルス感染症対策とどのような関係があるのか。

答 農作物被害の軽減を図るとともに、耕作者の営農意欲の減退を防ぎ、有害野生鳥獣被害の見回りや捕獲後の処理に係る人手や労力を軽減することにより、感染防止対策に寄与するものと考ええる。

問 プレミアムクーポン券の委託先は、どんな業種を想定しているのか。

答 旅行業等を中心として募集させていただく。

問 大神社参道周辺地区観光案内誘導施設整備事業は、新型コロナウイルス感染症対策とどのような関係があるのか。

答 コロナ収束後の観光客の誘客を目指す事業であり、地元関係事業者がコロナの影響を受けているので、地元事業者の育成と地域産業の活性化につなげることを念頭に工事発注を考えている。

問 ICT教育に対する教員のスキルアップについて、どのようなスケジュールで考えているのか。

答 県教育委員会主催の研修会への参加を指示していきたい。市教育委員会でも今年度、研修会を複数回開催する予定である。

附帯決議 「第1次補正及び第2次補正に係る事業の執行及びその執行残の取扱いについて、定期的に報告を求めるとともに、今後、同様の交付金等が発生した場合には、市民生活に重点を置いた事業の提案を求める」